

東京での勝利に続こう! ~許すな 戦争へ子どもたちを送る教育~

「君が代」不起立処分を
撤回させよう

8・29 集会

個人より国家優先!?

「戦争する国」への教育 STOP!

府立支援学校の高等部教諭の奥野さんは、卒業式で担任として車いすの生徒の体調悪化を防ぐため着席のままの介助が必要と判断しました。しかし准校長も府教委もこれを認めず、「君が代」起立斉唱の職務命令違反として戒告処分としたうえ、今回は免職との警告まで発しました。

これまで支援学校では、生徒の様々な障害状況に応じて、卒・入学式も生徒にとって必要な介助と配慮が認められてきました。同支援学校でも生徒付添で着席していた教員の場合も、「不起立」としての処分の対象とはされていませんでした。

にもかかわらず行われた今回の処分は、明らかに奥野さんの思想・信条そのものを理由とした人権侵害、パワハラ行為そのものです。さらに府教委が生徒個人への配慮よりも国家への敬意（「君が代」起立斉唱）を優先させることを公然と表明したものです。

生徒に「思考停止」と命令への
服従を刷り込む教育に NO! の声を

同じく今年の卒業式で戒告処分とされた大阪市立中学校の松田さんは、「『君が代』の歌詞の意味を一切教えずに国歌だからと子どもに強要し、教職員にもルールだから調教教育の一端を担えと強制することは憲法下で許されるのか」と問いかけています。

今、安倍内閣は、いつでもどこにでも自衛隊を派兵できる戦争法案を衆院強行採決し、9月成立へ突き進んでいます。そしてこうした政策を下支えするためにも、道徳の教科化・評価の導入や高校生への自衛隊リクルート、防災訓練や職場体験の名を借りた入隊体験など、学校が戦争を支える「愛国心」や上からの命令には黙って従うことを刷り込む場にされようとしています。「日の丸・君が代」強制はそうした教育支配の手段として行われてきたのです。

8月29日(土)18:00~20:30 エルおおさか 6F

主催:「日の丸・君が代」強制反対・大阪ネット (資料代500円)

○東京での停職処分取消、再任用拒否への賠償裁判勝訴の報告

[根津公子さん、永井栄俊さん]

○大阪での戒告処分撤回共同提訴、解雇撤回裁判 [各原告より]

○奥野さん・松田さん処分撤回闘争へむけて

東京での相次ぐ「不起立」裁判勝訴に続き
大阪でも勝利へ

東京では22名の教員の「不起立」による再任用拒否への損害賠償を認める地裁判決(5/25)や2名の停職処分取消の高裁判決(5/27)が勝ち取られています。

大阪では、2012~15年に「君が代」不起立によって60件の処分がされました。これに対して戒告処分を受けたうち、7名があらたに共同提訴(7/9)をするなど、現在、12名(グループ ZAZA)が人事委・裁判闘争を継続しています。また奥野さんへの処分撤回署名など、対府・市教委への行動を粘り強く展開しています。

戦争法反対の取り組みと結んで、全国の仲間とともに安倍・橋下の教育支配・介入をはねのけ、「戦争する国」を許さない闘いへ手をつなぎましょう。

8・29集会では、東京から停職処分の取り消しを勝ち取った根津公子さん、再任用拒否への賠償判決を勝ち取った永井栄俊さんから報告をいただくとともに、大阪の処分撤回に向けた方針と決意を確認しあいと思います。

★エルおおさか★

●京阪・地下鉄谷町線

「天満橋駅」より西へ300m



合同提訴原告団

「日の丸・君が代」強制反対・不起立処分を撤回させる大阪ネットワーク

FAX: 06-6942-2444 E-mail: hinokimiosk@yahoo.co.jp HP: http://www7b.biglobe.ne.jp/~hotline-osaka/